

日野人・援農の会 群馬県で視察研修

掲載日：令和7年7月12日（土）

NPO法人日野人・援農の会は7月上旬、群馬県伊勢崎市と前橋市で第8回視察研修会を開いた。同会は2006年農の学校第1期修了生が結成。日野市域における農業および農家を支援するボランティア活動事業を推進し、良好な農業環境の維持、向上を図ることを目的として活動している。

援農ボランティア29人と、JA東京みなみの組合員で援農ボランティア受け入れ農家の3人、JA東京みなみ営農指導担当者1人と日野市職員1人の合計34人が参加した。

カネコ種苗（株）くにさだ育種農場では長ネギやミニトマトなどを視察し、夏場に苗を管理するポイントや肥料についての講習を受けた。（株）エバーグリーン富士見では、敷地総面積10ヘクタールの農場で苗の接ぎ木作業などを視察した。

参加した援農ボランティアは、「作物の暑さ対策など参考になる話が聞けて良かった。とても有意義な視察研修旅行だった。」と話した。〉



長ネギ畑の視察をする参加者ら（群馬県伊勢崎市で）